人間ドックのご案内

「健康管理センター」

Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital





■ ご予約、お問合せは

●ご予約はお早めにお願いします。

TEL.052-471-3855

月~金曜 8:50~17:20

日本人間ドック学会 人間ドック健診施設機能評価認定施設



业性 0.00 17.20



日本赤十字社愛知医療センター 名 古 屋 第 一 病 院

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院

理 念

皆さまとの出会いを一期のことと心得、その痛みを分かちあい、 苦しみを共にしつつ、一日も早く健康の幸せを喜びあえるよう努めます。

基本方針

- 1. 皆さまが安心できる癒しの森といたします。
- 2. 高度・良質で安全な医療をいたします。
- 3. 災害救護活動を積極的に行います。
- 4. 周産期・小児及び救急医療を充実します。
- 5. 医療連携を密にして地域完結型の医療を目指します。
- 6. 職員の教育・研修を推進します。
- 7. 健全経営を維持するように努めます。

■■ 患者さんの権利と責務

当院は、患者さんやご家族のご意向を尊重し、医療者と患者さんとのより 良いパートナーシップ(対等な協力関係)を築くため、「患者さんの権利と 責務」を明示し、患者さん中心の医療を行うことに最大の努力をいたします。

思者さんの権利

- 1. 人としての尊厳が保たれた最善の医療を受けることができます。
- 2. 病気の内容、治療方法、今後の見通しなどについて十分な説明を受け、 自らの意思に基づいて医療を受け、あるいは拒否することができます。
- 3. 患者さんが受けたい診療内容を病院や医師に伝えることができます。また、何らかの理由でご自分の意思を表示できない場合には、ご家族の方や適切な代理人を 指定して判断を依頼することができます。なお、依頼した人の方針を拒否することもできます。

健康管理センター

基本方針

1. 質の高い検査を公平公正に受ける権利 2. 自分が受ける検査を理解し、自ら選択する権利

4. 個人のプライバシーが保護される権利

5. より良い健康診断にするための意見を述べる権利

健康診断を通して、健康な社会作りに貢献いたします。

1. 安心・安全で質の高い健康診断の提供に努めます。

2. 的確な結果説明と情報提供により、疾病の早期発見や予防を目指し

3. 健康診断後の良質なフォローアップにより、地域の皆様の健康増進を

3. 検査内容や結果について充分な説明と必要な情報提供を受ける権利

6. 自分自身の健康状態に関する情報を、できるだけ正確に伝えて

7. 適切な医療サービスの妨げにならないよう、当院の規則を守って

健康診断受診者の権利と責務

理 念

支援します。

いただく責務

- 4. ご自身の病気の診断や治療について、他の医師や病院を自由に選択し意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
- 5. 所定の手続きを経て、ご自分の診療記録の開示を求めることができます。
- 6. 当院は、患者さんに関する情報を承諾なしに第三者に知らせることはありません。
- 7. 臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、その研究に参加するかどうか、自らの意思に基づき決めることができます。
- 8. 診療内容や入院中の生活において問題や不満がある場合には、医療者にそのことを伝えることができます。このことにより、患者さんの診療に関してなんら不利益を被ることはありません。

医療は、患者さんと医療者が信頼関係を築き協同することが肝要です。この精神にのっとり患者さんに以下の点を望みます。

患者さんの責務

- 1. 患者さんご自身の病気について、病状、経過、服用している薬など、正確にお伝えください。
- 2. 検査や治療の内容を十分理解し、合意のうえでお受けください。
- 3. すべての患者さんが適切な医療を受けられるよう、他の方々の治療や病院職員による医療提供に支障が生ずる行為をしないでください。
- 4. 医療者に対して、暴力的な振る舞いや言動はしないでください。
- 5. 入院中は、病院の規則を守ってください。
- 6. 適切な医療を維持するために、医療費をお支払いいただくことが必要です。支払い請求を受けたら、速やかにお支払いください。
- 7. 当院は臨床研修指定病院で、研修医が直接医療に従事します。また、医学生、看護学生などの臨床実習施設でもありますので、臨床教育にご理解とご協力をお願いします。

■ ご予約について

●ご予約はお早めにお願いします。●当院受診歴のある方は過去の人間ドック結果報告書にある受診者ID番号をお調べの上お電話ください。●事業所など団体のお申し込みには、まずお電話ください。●ご予約には、氏名・ふりがな・性別・生年月日・受診内容(コース)・受診希望日が必要です。●健康保険組合などの補助制度をご利用になる場合は、あらかじめ各組合などに補助金の申請が必要になる場合があります。

ご予約、お問合せは

TEL.052-471-3855 月~金曜 8:50~17:20



日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院

日本赤十字社

〒453-8511 名古屋市中村区道下町3丁目35番地 TEL 052-481-5111(代表) FAX 052-482-7733

https://www.nagoya-lst.jrc.or.jp/

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院 救命救急センター・総合周産期母子医療センター 地域中核災害医療センター 造血幹細胞移植推進拠点病院





─地下鉄東山線「中村日赤」下車 ○市バス・名鉄バス「大門通西」下車

2023.3 改.14

● 脳・頸部検査とは

健康と思っていても、小さな脳梗塞や脳出血の跡、脳腫瘍や くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤などが見つかることが あります。脳・頸部検査は、脳の中や血管の状態を画像でみる ことによってこれらの異常を症状がでないうちに発見する手 段です。脳卒中などの脳の病気の予防または早期治療に有効 です。



● 主な検査

頸動脈超音波検査と磁力線を使用した核磁気共鳴装置による脳の断面画像(MRI)や、脳や頸の血管 画像(MRA)です。X線の影響はなく、造影剤は使用しないために注射による痛みもありません。 MRAは脳血管造影(アンギオグラフィー)よりも安全な検査ですが、解像度(描出可能な血管)には 限界があります。

● 脳・頸部検査でわかること

- 症状のない小さな出血や脳梗塞
- 症状のない脳血管や頸部血管の狭窄や閉塞、動脈硬化の程度
- 破れていない脳動脈瘤や脳血管奇形
- 症状のない小さな脳腫瘍
- 先天性奇形など

注意事項

MRIは非常に強い磁場を用いるため、以下の方は検査が受けられないことがあります。 あらかじめご相談ください。

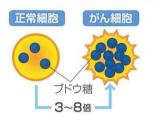
心臓ペースメーカーを 装着している方

人工内耳を 装着している方 ある種の金属を装着している方

脳動脈瘤クリップ、冠動脈ステント、 人工関節、義歯、骨折接合固定金属など 閉所恐怖症の方

PETRYDOBTTO

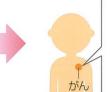
● 「PET検査」のしくみ



からだを構成している細胞は、生きて いくためのエネルギー源として「ブド ウ糖」を必要としています。がんなどの 悪性腫瘍は正常な細胞よりも増殖が 盛んに行われるため、3~8倍のブドウ 糖を必要とします。



PET検査は、このようながん細胞の性質 に着目して、がんを発見する診断法です。 微量の放射線を放出するフッ素-18(¹⁸F) という「放射性同位元素」をブドウ糖に 標識した薬剤(以下、FDG)を投与し、 PETカメラという装置を用いて、FDG の全身分布を撮影します。

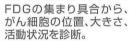




がん細胞にはFDGが正常細胞より、 たくさん集まるため、PET検査により がんの位置や大きさだけでなく、がん の活動の状態を診断することが可能

● 「PET-CT」のしくみとメリット







臓器の形から腫瘍の有無



「PET」と「CT」を 重ね合わせることで 診断精度が 大幅にアップ

「PET-CT」は、「PET検査」と「CT撮影」が同時に行える、最新鋭の画像診断装置です。 そのため、「PET-CT」にはこんなに多くのメリットがあります。

がんの早期発見が可能

良性・悪性の判別が可能

一度に全身検査が可能

痛みは最初の注射のみ、 後はベッドで寝ているだけ。

当院では、この「PET-CT」を用いて、PETドックを行っています。



痛い検査ですか?

すべてのがんが 見つかるの?

検査はFDGを静脈注射して、1センチ以下の小さながんは 装置に30分程度横になって 残念ながら検出できません。 いれば終了します。痛みがあまた、PET検査でも見つけに るとすれば注射の時だけです。 くいがんもあります。FDGは なお、注射から撮影まで1時間 炎症部位にも取り込まれるた 問題はありません。 ほど安静にしてお待ちいただめ、さらに確定診断のため別 の検査を行うことがあります。

被ばく線量は どのぐらいですか?

と同等なので、健康上のしてください。

前日運動しても

PET検査の1回あたりの 来院の6時間前から、糖尿病など血糖値が高い

糖尿病だと 受けられませんか?

被ばくは、胃のバリウム激しい運動やジョギン方の場合、検査の性質上、 検査を1回受ける被ばく グなどはしないように 診断精度が下がる場合が あります。主治医にご相談 いただく<mark>とともに、</mark>予約時 にお申し出ください。

検査スケジュール

案内時間にご来院ください。

ー日ドック(標準ドック)午前または午後の半日

健診受付(書類等提出)

■ 採尿·便提出 ■更衣

健診開始

- 身体計測(血圧·心拍数·身長·体重·腹囲)
- 視力測定
- 聴力検査
- | 採血
- 眼圧·眼底検査
- 腹部超音波検査 (肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓・大動脈)
- ■心電図
- 胸部レントゲン ■ 肺機能検査
- 上部消化管検査(胃透視または内視鏡)
- *オプション検査など

脳・頸部検査(オプション)

- 脳MRI/脳·頸部MRA
- 頸動脈超音波検査



- *検査時間及び順序については変更させて いただく場合がございます。
- *採血等の結果が出るまでお待ちいただき ます。

内科診察



健診終了

更衣 ■ 会計

-PETドック 午前

健診受付(書類等提出)

■ 採尿·便提出

更衣

健診開始

- 身体計測(血圧·心拍数·身長·体重·腹囲) 採血
- *採血の結果が出るまでお待ちいただきます。



内科診察

PETセンターへ

1 注射 ■安静

*体内に薬剤が十分行き渡るように、1時間 程度、安静にしてお待ちいただきます。

撮影

*PET/CTで首の辺りから膝くらいまでを 撮影(30分程度)



更衣

健診終了

会計

総合ドック(一日ドック+PET)

健診受付(書類等提出)

■ 採尿·便提出 ■更衣

一日ドック

- 身体計測(血圧·心拍数·身長·体重·腹囲)
- 視力測定 ■ 聴力検査
- 採血
- ■眼圧·眼底検査
- 腹部超音波検査 (肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓・大動脈)
- ■心電図
- 胸部レントゲン
- 肺機能検査
- 上部消化管検査(胃透視または内視鏡) *オプション検査など

脳・頸部検査(オプション)

- 脳MRI/脳·頸部MRA ■ 頸動脈超音波検査
 - 内科診察

1日目健診終了

■ 更衣 ■ 会計

*宿泊はありません。

2EE

健診受付

PETセンターへ

- 注射 ■ 安静
- *体内に薬剤が十分行き渡るように、1時間 程度、安静にしてお待ちいただきます。

撮影

*PET/CTで首の辺りから膝くらいまでを 撮影(30分程度)

2日目健診終了

検査項目と内容

| 検査項目 | 内容 | 一日ドック (標準ドック) | PETドック | 総合ドック (-日ドック+PET) |
|-----------|---|------------------|--------|----------------------|
| 基本項目 | 身体計測(身長・体重・血圧・心拍数・BMI・腹囲)、診察 肥満、やせ、高血圧、生活習慣病などを診断する検査 | | | |
| 呼吸器検査 | 胸部X線撮影 呼吸器系の病気の発見と、心血管異常の発見に有用な検査 | | | |
| | 肺機能検査 肺線維症、喘息、肺気腫などの発見に有用な検査 | | | |
| 眼 科 検 査 | 視力検査、眼圧検査、眼底検査 緑内障などの目の病気だけでなく、高血圧、動脈硬化の発見に有用な検査 | | | |
| 耳鼻科検査 | 聴力検査 聴力異常の有無を診断する検査 | | | |
| 腹部超音波検査 | 肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓・大動脈 肝腫瘍、脂肪肝、胆石、胆のうポリーブ、腎結石などの発見に有用な検査 | | | |
| 循環器検査 | 心電図検査 狭心症、心筋梗塞、不整脈などの発見に有用な検査 | | | |
| 上部消化管検査 | 食道・胃・十二指腸X線撮影 潰瘍、ポリープ、がんなどの発見に有用な検査 | | | |
| | 血液検査(白血球・赤血球・血色素・ヘマトクリット・血小板) | | | |
| 血液一般検査 | 血液像 白血病、炎症などの発見に有用な検査 | | | |
| | 鉄 貧血、炎症などの発見に有用な検査 | | | |
| 肝機能検査 | AST (GOT)・ALT (GPT)・γーGTP・ALP・LDH・総ビリルビン 肝機能障害の発見に有用な検査 | | | |
| | 総蛋白・アルブミン 肝腎障害や栄養不良などの発見に有用な検査 | | | |
| 膵 機 能 検 査 | アミラーゼ 膵炎などの発見に有用な検査 | | | |
| 腎機能検査 | 尿素窒素・クレアチニン・eGFR 腎機能障害の発見に有用な検査 | | | |
| 糖 検 査 | 血糖・HbA1c 糖尿病の発見に有用な検査 | | | |
| 脂質検査 | 総コレステロール・HDL・LDL・中性脂肪 高脂血症などの発見に有用な検査 | | | |
| 尿 酸 検 査 | 尿酸 痛風の発見に有用な検査 | | | |
| 電 解 質 | Na・K・CI・Ca・IP 電解質代謝異常の発見に有用な検査 | | | |
| 血 清 反 応 | CRP 炎症の発見に有用な検査 | | | |
| 便 潜 血 | 免疫法(2回法) 大腸がんや大腸ポリーブの発見に有用な検査 | | | |
| 尿 検 査 | pH・比重・蛋白・糖・潜血・沈渣 腎臓病、糖尿病、膀胱や尿路系の病気の発見に有用な検査 | | | |
| | CEA・AFP・CA19-9 CEA(大腸がん他)、AFP(肝臓がん)、CA19-9(膵臓がん、胆管がん) の発見に有用な検査 | | | |
| 腫瘍マーカー | PSA (男性のみ) 前立腺がんや前立腺の疾患の発見に有用な検査 | | | |
| | CA125 (女性のみ) 卵巣がんの発見に有用な検査 | | | |
| 肝炎ウイルス | HBs抗原・HCV抗体 B型肝炎やC型肝炎の発見に有用な検査 | | | |
| PET-CT検査 | PET-CT検査 PET検査と全身のCT撮影が同時に行える、がんの発見に有用な検査 | | | |
| 脳・頸部検査 | 脳MRI・脳・頸部MRA・頸動脈超音波検査 脳梗塞、脳出血の予防や早期発見に有用な検査 | (オプション) | | (オプション) |

オプション検査

オプション検査のみの受診はできません。

オプション検査をご希望される方

| ☆ III ☆ 動 ☆ III | | 脳MRI·脳·頸部MRA· 頸動脈超音波検査 ABI·PWV 胸部CT撮影 | 内容 |
|---|----------------|---|---|
| ☆動 | か脈硬化 図部CT | 頸動脈超音波検査 ABI·PWV | |
| ☆ 脑 | 函 部 C T | | :動脈の閉塞状況や弾力性を診断する検査 |
| | | 物部の工場製 | · MINISTER IN INDICATE CHARLY WIND |
| 月市 | 市がん細胞診 | 同日の「国家が | : 肺がん、肺気腫などの肺の病気や心血管異常の発見に有用な検査 |
| - | | 喀痰細胞診 | : 肺がんの診断に有用な検査 ※喫煙者のみ。 |
| | 重瘍マーカー | CEA·AFP·CA19-9 | : CEA(大腸がん他)、AFP(肝臓がん)、 CA19-9(膵臓がん、胆管がん)の発見に有用な検査 |
| | 重瘍マーカー (男性) | 前立腺特異抗原(PSA) | : 前立腺がんや前立腺の疾患の発見に有用な検査 |
| | 重瘍マーカー(女性) | CA125 | : 卵巣がんの発見に有用な検査 |
| | 上部消化管内 規鏡検査 | 経鼻内視鏡検査 | : 鼻からのカメラで食道・胃・十二指腸の病気を発見する検査 ※上部消化管X線検査を内視鏡検査に変更できます。 |
| ○ ☆ ヒ | ピロリ菌検査 | 血清ヘリコバクター・ ピロリIgG抗体価 | : 胃・十二指腸潰瘍、胃炎、胃がんなどと関連のあるピロリ菌の感染を血液で調べる検査 ※内視鏡検査を受ける人のみ。 |
| ☆ 孚 | しがん検診 | マンモグラフィ | : 乳がんの発見に有用な検査 |
| ☆ 孚 | 儿腺超音波検査 | 乳腺超音波検査 | : 乳がんの発見に有用な検査 ※マンモグラフィ検査を受ける49歳以下の人のみ。 |
| ☆ 頻 | 帚人科検診 | 子宮頸部細胞診 経膣超音波検査 | : 子宮頸がんの発見に有用な検査: 子宮筋腫、卵巣腫瘍などの発見に有用な検査 |
| ☆ ₹ | 子宮頸がんウイルス | HPV DNA判定 (ヒトパピローマウイルス) | : 子宮頸がんをおこすウイルスの発見に有用な検査 ※婦人科検診を受ける人のみ。 |
| ☆ 曾 | 骨粗 しょう 症 | 骨密度測定 | : 骨の強さを診断する検査 |
| O F | 甲 状 腺 | FT3·FT4·TSH・ サイログロブリン抗体・ ペルオキシダーゼ抗体 | : 甲状腺の病気(橋本病など)の発見に有用な検査 |
| 0 1 | インスリン抵抗性 | HOMA-R | : インスリンが効きにくく糖尿病になり易い状態かどうかを評価する検査 |
| 0 > | < タ ボ リ ッ ク | アディポネクチン | : 動脈硬化を防ぐ、善玉ホルモンの量を測定する検査 |
| O 1 | 心 機 能 | BNP | : 心不全など心臓の機能に問題があるかを血液で調べる検査 |
| | | HBs抗体 | : B型肝炎の抗体ができているか診断する検査 |
| O A | 干炎ウイルス | HBs抗原 | : B型肝炎ウイルス感染の発見に有用な検査 |
| | | HCV抗体 | : C型肝炎ウイルス感染の発見に有用な検査 |
| O # | 毎 毒 | RPR法·TP抗体 | : 梅毒感染の発見に有用な検査 |
| O A | A I D S | HIV | : エイズの原因ウイルス感染の発見に有用な検査 |
| O f | 血 液 型 | ABO∙Rh | : 血液型を判定する検査 |

日本赤十字社における個人情報の取り扱いについて

日本赤十字社は、赤十字運動が皆さまの多大なご支援とご協力の下に成り立っていることを深く認識し、個人の人格を尊重する理念の下、業務上に知り得たすべての個人情報を下記のとおり取り扱い、皆さまの信頼に応えていきます。

1. 個人情報の利用目的明示と使用について

日本赤十字社が個人情報を収集する場合には、必ず利用目的を明示し、皆さまご自身の意思の下に情報をご提供いただきます。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

2. 個人情報の第三者提供について

個人情報はご本人の承諾がない限り、第三者に提供することはありません。

なお、特定個人情報については、この限りではありません。

3. 個人情報の開示、訂正、追加または利用停止(削除)について

お申し出があった時は、ご本人であることおよびその理由を確認し、登録された情報の開示、訂正、追加または利用停止(削除)を行います。

4. 適用除外について

日本赤十字社は皆さまの個人情報を上記のとおり取扱いますが、(1)法令に定めがあるとき、(2)本人または第三者の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、緊急かつやむを得ないときのいずれかに該当するときは、上記の取り扱いを適用しない場合があります。

5. 関係法令、ガイドライン等の遵守について

個人情報保護法、特定個人情報の取り扱いに関する法令および関係ガイドラインなどにのっとり、個人情報を適正に取り扱います。

6. 個人情報の安全管理について

日本赤十字社は皆さまからお預かりした個人情報について、漏えい、滅失またはき損を防止するために、日本赤十字社の保有する個人情報保護規程ほか、社内規程に基づき厳重な安全管理対策を実施します。なお、業務遂行上、やむを得ず個人情報の取り扱いを外部に委託する場合には、日本赤十字社の監督の下で十分な安全対策が確保できる業者と契約を締結の上、委託します。

7. お問い合わせについて

日本赤十字社における個人情報の取り扱いに関してご質問などがある場合は、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院管理局 事務部総務課までご連絡ください。

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院における個人情報の利用目的

当院では、皆様の個人情報を下記の目的に利用し、その取扱いには細心の注意を払っていますので、ご了解くださいますようお願いいたします。

個人情報の取扱いについてお気づきの点は、管理局事務部総務課までお気軽にお申し出ください。

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 院長

1. 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院内部での利用

- 1) 医療の安全かつ確実な提供のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いや廃棄に関しては、規程を作成した上で十分に留意いたします。
- 2) 医療保険事務や、患者さんに係る管理運営業務(入退院等の病棟管理・会計・安全確保・医療サービス向上等)に利用させていただきます。
- 3) 医療の質の向上を目的とした症例検討や研究・教育のために利用させていただきます。また、内部で行われる学生実習への協力の際にも利用させていただくことがあります。

2. 他の関係機関や本人以外への情報提供

- 1) 地域連携体制のもと治療を行う上で、他の病院・診療所・助産所・老人福祉施設・薬局・訪問看護サービス事業者・介護サービス事業者・ 居宅介護支援事業者等との円滑な連携のため情報の提供をいたします。
- 2)他の医療機関から、患者さんへの治療等のために照会があった場合には回答いたします。
- 3) 検体検査業務の一部委託に際し、誤認防止のために情報を利用いたします。
- 4)ご家族への病状説明に利用いたします。
- 5) 医療保険事務のうち、一部保険請求業務委託に際し、情報を利用いたします。
- 6) 医療保険請求審査支払機関へのレセプト提出や、同機関からの照会及び保険者からの照会に対する回答に利用いたします。
- 7) 医療保険請求審査支払機関又は保険者への照会に利用いたします。
- 8) 事業者から委託を受けて健康診断を行った場合は、事業者へ結果を通知いたします。
- 9) 医師賠償責任保険等に係る医療に関する専門の団体、保険会社等への相談または届出に利用することがあります。
- 10) 当院の管理運営業務のうち、外部監査機関へ情報を提供する場合があります。
- 11)がん登録の推進に関する法律に基づく全国がん登録及び院内がん登録への情報の記録と保存・追跡調査に利用いたします。
- 12) 施設認定や専門医制度認定に係る学会や関連団体への症例登録・報告に利用いたします。

3. 学会発表や学術発表等研究に関して

医学・医療の研究のために匿名化した上で利用させていただくことがあります。この際、事例の内容から十分な匿名化が困難な場合は、 その利用については原則としてご本人の同意を得ます。

4. 個人情報の第三者提供に関して

法令等に基づく場合、もしくは生命・身体・財産の保護、公衆衛生上の児童の健全育成、国等の公共団体から協力依頼があった時には、 例外としてご本人の同意を得ることなく利用する場合があります。

5. 付記

上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。申し出がないものに つきましては、同意いただけたものとして取り扱いますのでご了承ください。これらのお申し出は、後からいつでも撤回や変更をすること ができます。